

A 欧 文

A-a

1. K. Okano, T. Tsukazaki, A. Ohtsuru, M. Osaki, A. Yonekura, K. Iwasaki, S. Yamashita: Expression of Parathyroid Hormone Related Peptide in Human Osteoarthritis. *J Orthop Res*, 15(2): 175-180, 1997.
2. Lee IH, Chwng SI, K. Okada, H. Baba, H. Shiku: Transcription effect of nm23-M2/NDP Kinase on c-myc oncogene. *Mol Cells*, 31(7): 589-593, 1997.
3. T. Tomonaga, Martin H.Krag, John E. Novotny: Clinical, Radiographic, and Kinematic Results From an Adjustable Four-Pad Halo Vest. *SPINE*, 22(11): 1199-1208, 1997.
4. E. Seboun, S. Barbaux, T. Bourgeron, S. Nishi, A. Algonik, M. Egashira, N. Niikawa, C. Bishop, M. Fellous, K. McElreavey, and M. Kasahara: Gene Sequence, Localization, and Evolutionary Conservation of DAZLA, a Candidate Male Sterility Gene. *Genomics*, 41: 227-235, 1997.
5. T. Teramoto, S. Nakamura, Y. Makiko, R. Suzuki: Clinical Results of Culb Foot Treated by Ilizarov External Fixator. *J. J. S. E. F.*, 8: 105-108, 1997.
6. T. Teramoto, S. Nakamura, Y. Makino, R. Suzuki: The Application Ilizarov External Fixator for Tibial Condylar Valgus Osteotomy (TCVO). *J. J. S. E. F.*, 8: 77-80, 1997.
7. T. Teramoto, S. Nakamura, Y. Makino, R. Suzuki: The Application of Ilizarov External Fixator for the Treatment of the Fractures. *J. J. S. E. F.*, 8: 19-22, 1997.

B 邦 文

B-a

1. 田代宏一郎、宮本力、寺本司、鈴木良平：変形性足関節症における X 線学的検討～内反型と外反型の相違について～、*整形外科と災害外科*、46(4)：966-970、1997。
2. 小関弘展、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原寛徳、M. E. Rabbi：小児肘関節脱臼骨折の予後調査、*整形外科と災害外科*、46(3)：862-866、1997。
3. 伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原寛徳、M. E. Rabbi：小児上腕骨顆上骨折の予後、*整形外科と災害外科*、46(3)：867-870、1997。
4. 宮本俊之、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原寛徳、M. E. Rabbi、大渡伸：上肢拳上時における鎖骨の動き、*整形外科と災害外科*、46(3)：890-893、1997。
5. 原寛徳、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、M. E. Rabbi、安達耕一：肩峰の形態および傾斜と肩インピンジメントとの関係、*整形外科と災害外科*、46(3)：894-897、1997。
6. 安達耕一、原寛徳、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、M. E. Rabbi：上腕骨大結節・小結節の骨棘の発生頻度、*整形外科と災害外科*、46(3)：898-902、1997。
7. M. E. Rabbi、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原寛徳：反復性肩関節前方脱臼に対する Bristow 変法の治療成績、*整形外科と災害外科*、46(3)：909-914、1997。
8. 崎村幸一郎、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原寛徳、M. E. Rabbi：最近経験した結核性肘関節炎の 1 症例、*整形外科と災害外科*、46(4)：974-977、1997。
9. 衛藤正雄、伊藤信之、朝長匡、原寛徳：腱板断裂診断における MRI の有効性、*肩関節*、21(2)：273-276、1997。
10. 原寛徳、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡：肩峰の形態及び傾斜と肩峰と骨棘との関係、*肩関節*、21(2)：187-190、1997。
11. 後藤正治、伊藤信之、白浜克彦、衛藤正雄、朝長匡：上肢拳上にもなう上腕骨の回旋運動の分析、*肩関節*、21(2)：489-492、1997。
12. 朝長匡、伊藤信之、衛藤正雄、原田真一、M. E. Rabbi、岩崎勝郎：化膿性脊椎炎の臨床経験～診断上の問題点について～、*整形外科と災害外科*、46(1)：56-61、1997。
13. 朝長匡、伊藤信之、衛藤正雄、原寛徳：肩人工骨頭置換術の治療成績、*肩関節*、21(3)：525-528、1997。
14. 朝長匡、伊藤信之、衛藤正雄、原寛徳、M. E. Rabbi：転移性脊椎腫瘍の手術治療経験、*整形外科と災害外科*、46(3)：716-721、1997。
15. 麻生英一郎、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原寛徳、M. E. Rabbi：変形性肘関節症における手術成績、*整形外科と災害外科*、46(4)：1039、1997。
16. 辻本律、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原田真一、岩崎勝郎、土谷雅孝：ガングリオンによる肩甲上神経麻痺に対

- するエコー下穿刺法、整形外科と災害外科、46(1)：9-12、1997.
17. 高原一洋、瀬良敬祐、中村昌一、内田雄、伊藤信之：腰椎間板ヘルニア手術症例の術前画像所見と手術所見の検討、整形外科と災害外科、46(4)：1092-1094、1997.
 18. 橋川健、瀬良敬祐、中村昌一、宮原健次：Pedicle screw 固定が隣接上位椎間に与える影響、整形外科と災害外科、46(2)：469-472、1997.
 19. 川田英人、高橋克郎、小田純爾、榎本寛、大井英生、柴田直子、岩崎勝郎：年長児ペルテス病に対する内反骨切り術の治療成績、整形外科と災害外科、46(1)：147-151、1997.
 20. 榎本寛、堀内英彦、高橋克郎：Charnley 型 THR の20年以上経過例の検討、整形外科と災害外科、46(4)：1022-1026、1997.
 21. 宮田倫明、田口勝規、大井英生、橋口隆、榎本寛、高橋克郎、平野徹：大腿義足や坐骨支柱付き長下肢装具が小児股関節発育に及ぼす影響、整形外科と災害外科、46(4)：1032-1035、1997.
 22. 衛藤正雄、伊藤信之：肩関節不安定性に対する大胸筋移行術の治療成績、整形・災害外科、40(1)：49-56、1997.
 23. 衛藤正雄：上腕骨近位端骨折の診療分類法の歴史と治療法の変遷、Monthly Book Orthopaedics、10(7)：1-10、1997.
 24. 衛藤正雄：肩関節拘縮、プラクティカルマニュアル 肩疾患保存療法 金原出版、第1版：114-121、1997.
 25. 衛藤正雄：変形性肩関節症および骨軟骨腫症、カラーアトラス肩関節鏡、第1版：200-207、1997.
 26. 伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原田真一、岩崎勝郎：腱板断裂例の肩峰下面の形態、整形外科と災害外科、46(1)：1-4、1997.
 27. 衛藤正雄、伊藤信之、朝長匡、原田真一、M. E. Rabbi、岩崎勝郎：腱板部分断裂における MRI 診断、整形外科と災害外科、46(1)：5-8、1997.
 28. 山口鉄生、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、原田真一、中村智、岩崎勝郎：肩関節における滑液包内遊離体の2例、整形外科と災害外科、46(1)：14-19、1997.
 29. 朝長匡、伊藤信之、衛藤正雄、原田真一、M. E. Rabbi、岩崎勝郎：化膿性脊椎炎臨床経験、整形外科と災害外科、46(1)：52-56、1997.
 30. 原田真一、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、岩崎勝郎：HRP 法により求めたラット前肢筋の myotome と現在使用されているヒトの myotome と dermatome、整形外科と災害外科、46(2)：302-304、1997.
 31. 宮路剛史、原田真一、伊藤信之、衛藤正雄、朝長匡、岩崎勝郎、白浜克彦：大胸筋移行術を行った前鋸筋麻痺例の肩甲上腕リズムの解析、整形外科と災害外科、46(2)：401-404、1997.
 32. 衛藤正雄、伊藤信之、朝長匡、原寛徳、M. E. Rabbi：非外傷性上腕骨頭壊死の治療経験、整形外科と災害外科、46(3)：899-902、1997.
 33. 岡野邦彦、林拓男、井上廣、原田真一、青柳潔：各年代における骨密度測定結果の解析～腰椎 D X A と前腕 D X A、踵骨 S X A、踵骨超音波法の比較～、Osteoporosis Japan、5：315-319、1997.
 35. 岡野邦彦、林拓男、井上廣、原田真一、高原一洋：橈骨遠位端骨折に対する Clyburn 型創外固定器の治療成績、整形外科と災害外科、46：266-268、1997.
 36. 寺本司：創外固定器を用いた脚延長法及び変形矯正法、長崎市医師会報、32(3)：43-45、1997.

B-b

1. 寺本司：足部疾患の治療 Part 2 爪下外骨腫、OS NOW 26、メジカルビュー社、122-125、1997.
2. 寺本司：小児の下肢の変形 (X脚、O脚) (2)、関節外科増刊号、メジカルビュー社、1977.
3. 寺本司：Ilizarov 創外固定器を用いた先天性内反足の治療の問題点、OS NOW 創外固定器を用いた変形矯正、骨延長術、25：86-89、1997.
4. 寺本司：外反母趾に対する観血的治療の選択、リウマチ科、17(5)：452-487、1997.

B-c

1. 江頭昌幸、新川詔夫：染色体顕微鏡切断法、新染色体異常アトラス、47-53、1997.
2. 寺本司：扁平足、プラクティカルマニュアル下腿と足疾患保存療法、金原出版、142-147、1997.

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
1997	7	0	0	0	7	4	36	4	2	0	42	49

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合 計	B-a	B-b		合 計	総 計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
1997	0	0	6	6	6	3	45	54	60

原著論文総数に係る教官生産係数一覧

	欧文論文総数 (論文総数)	教官生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文 / 欧文論文総数	教官生産係数 (SCI掲載論文)
1997	0.143	0.875	0.571	0.5

Impact factor 値一覧

	Impact factor	1 教官当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
1997	15.504	1.938	3.876